

第五章 扶助業務等處理

第三十條 扶助業務ハ一級國民特復員軍人軍屬遺族留守宅家  
族ニ對スル精神的物質的影響大ナルヲ以テ是等ノ處理ハ最モ慎重  
的確且迅速ヲ期ス一人ト雖モ下屬ノ者ナカラシムルヲ要ス

第三十一條 部隊長ハ左ノ資料及書類ヲ成ルベク速クニ本籍地地方世  
話部長ニ送付 死亡者 生死不明者ニ關ルモノハ第三十三條ニ據リ  
復員廳總裁ニ認可アリタル場合外留守業務部長經由スルモノトス

一 生存者ニ關スルモノ

- ① 戦時名簿ハ様式第十二ニ準ジ末尾ニ功績級位級勳資料ヲ記入ス
- ② 戦時名簿ヲ携行セザル部隊ニ在リテハ兵籍異動通報(第十二様式)  
建制維持ニ必ス歸還セラル者ニ在リテハ第十一條身申告書トス
- ③ 入院患者及生存者ノ必要ナル者ニ關ル功績名簿
- ④ 功績名簿ヲ有セザル部隊ニ在リテハ戦時名簿兵籍異動通報若  
ハ身上申告書ヲ以テ代用スルコトヲ得

⑤ 級位上申資料 (昭和二十年八月以降資格到達ノ分)

特選地軍司令官任官進級セシメタルモノハ任官進級年月日ヲ記入ス

- ⑥ 級勳上申資料 (昭和十九年七月以降資格到達者ノ分)
- ⑦ 級位級勳有資格者ニシテ上申ヲ不適當ニ認ム者ニ關スル理由書
- ⑧ 傷病恩給ニ必要ナル證據書類

⑨ 現認(事實)證明書 二部 (用紙不足ノ場合ハ一部止ムコトヲ得)

⑩ 病名決定(改正兼發轉症)證明書 二部 (用紙不足ノ場合ハ一部止ムコトヲ得)

⑪ 勤務日誌(旅先ニ戰車及不健康業務者勤務者ノシ) 一部

⑫ 死亡者ニ關スルモノ

戦時名簿及死亡者連名簿

戦時名簿ヲ携行歸還セザル部隊ニ在リテハ第三十條死亡者連名簿ニシテ

⑬ 級位上申資料 生存者ニ準ズルモノ上申ノ要否及資格到達年月日ヲ記入ス

⑭ 證據書類

(1) 死亡ノ事實ヲ證スル公書類 二部 (用紙不足ノ場合ハ一部止ムコトヲ得)

(2) 現認(事實)證明書 二部 (用紙不足ノ場合ハ一部止ムコトヲ得)

- 9 支給應ニ付ミル留守宅渡、停止手續(第15條)抑留者又ハ處刑者付ル
- 10 遺族ノ弔問弔慰金ノ支給
- 11 雇員傭人遺族扶助料支給(部隊長ヨリ委嘱セラレシ場合トス)
- 12 其他扶助關係事項
- 三 生死不明者ニ關スルモノ

生存死亡判明若ハ死亡確認ニ伴ヒ夫々前記ノ業務ヲ處理ス  
 第25條 第21條ノ證據書類、調製上著意スベキ事項左ノ如シ  
 一 現認(事實)證明書

公務ニ基因スルヤ否ヤヲ判定シ得ル如ク具體的ニ記述シ當事者以外者ニ於テモ顯示ヲ容易ニ諒解シ得ル如ク記述スルヲ要ス 尚指定地流行病ニ付テハ其他地域内ニ於テ當該流行病ニ罹リタルコトヲ明記スルモノトシ 細部ハ適宜省略スルコトヲ得 現認(事實)證明書ハ通常現認證明書又ハ事實證明書内何レカ其一ツヲ調製スルモノトシ 其調製區分左ニ據ルモノトス

(イ) 現認證明書ニ付テ可ナル場合

戦死戦傷死戦傷等場合ニ付現認者ナルトキ

(ロ) 事實證明書ニ付テ可ナル場合

現認者ナキ場合ニ付死亡受傷ノトキ

疾病ニ罹リタルトキ 指定地流行病ニ付テハ其他地域内ニ於テ當該流行病ニ罹リタルコトヲ確證スルモノトシ 其細部ハ適宜省略スルコトヲ得

(ハ) 現認(事實)證明書兩種ヲ必要トスル場合

現認者ナキ戦傷其他ノ戦傷ニ付本病兼發(聽 症)ノトキ

戦死戦傷死以外ノ死亡及戦傷以外ノ受傷ノトキ

二 病名決定(改正兼發轉症)證明書

公務上傷病トシ醫學的因果關係ヲ明瞭ナラシメ初發症狀發見及病名決定(改正兼發轉症)時期ヲ明記スルモノトス

三 死亡事實ヲ證スル公ノ書類

死亡診斷書死亡證書又ハ死亡通報等トシテ著抹消ニ為ニ必要ナルモノト同一ノモノヲ用フルコトヲ得

四 勤務日誌

航空戰車勤務又ハ不健康業務ニ服スル場合當該勤務ニ因ル加算關係ヲ證スル如ク調製ス

4 靖国神社合祀不適当と認め有る者ニ関シ理由書

5 原典編入扶助令ノ示メ遺族扶助料委嘱書(格式第十三)

6 遺族慰問方世話部長ニ奉嘱スル爲合調制式

三 生死不明者ニ關スルモノ

1 戦時名簿 生死不明者連名簿及生死不明者調書

2 戦時名簿 携行帰還セザル年次ニ在テ八第十五條、生死不明者連名簿及同調書ノシラス

3 第三十七條第一号第四項、功績資料

4 第三号、3、4、5、6、書类

5 第三号、5、書类

第三四條 本籍地地方世話部長、兵籍 文官名簿若クハ戦時名簿

所要、功績名簿、兵籍異動通報(身上申告書並ニ死亡者、生死不明者原簿及死亡者、生死不明者連名簿、保官整理ニ通常及扶助及給付事項ノ處理スルモノトス

一 生存者ニ關スルモノ

1 戦位叙勳、上甲 取消又ハ身上異動報告

2 傷病恩給及文官恩給等ノ處理

3 削除(正誤)

4 夏給應ニ付シ 留守完済、停止手續(連カニ)

5 其ノ他ノ扶助關係事項ノ處理

二 死亡者ニ關スルモノ

1 戦位叙勳、上甲 取消又ハ身上異動報告

2 遺族慰問方世話部長ニ奉嘱スル爲合調制式(第三十七條第三号ニ依リ、在郷天及

中今以教學、有功績者其ノ他行爲、功績、及賞賜物件)

3 遺族慰問方世話部長ニ奉嘱スル爲合調制式

4 原典編入扶助令ノ示メ遺族扶助料委嘱書(格式第十三)

5 遺族慰問方世話部長ニ奉嘱スル爲合調制式

6 遺族慰問方世話部長ニ奉嘱スル爲合調制式

7 遺族慰問方世話部長ニ奉嘱スル爲合調制式

8 遺族慰問方世話部長ニ奉嘱スル爲合調制式

9 遺族慰問方世話部長ニ奉嘱スル爲合調制式

10 遺族慰問方世話部長ニ奉嘱スル爲合調制式

11 遺族慰問方世話部長ニ奉嘱スル爲合調制式

12 遺族慰問方世話部長ニ奉嘱スル爲合調制式

五、其他

(4) 現認証明書(現認者(將校)ト下士官ノ同ハモ古ク多敷、現認者アル場合ハ高級先任者トシテ之ニ名以上ノ連名ト爲シ)事實証明書(所屬部隊長(中隊長以上)所屬部隊長ヲ差支ナキモ状況ノ許ス限リ聯隊長又ハ之ニ準ズル部隊長ノ名ヲ以テ調製スルヲ可トス)之ヲ調製セバキモノトシ後者ニ在リテ、病ノ場合ハ通常隊附医官連署ス

(4) 証據書共ニ記載セバキ本人ノ所屬部隊名ハ通稱ヲ用ヒ或ハ固有名通稱ヲ併記スルコトヲ得

第三六條 第三三條ニ示ス事實証明書等ハ公ニ得ザレバ各号ニ據ルニトコ得

一 事實証明書、調製ニ當リテ得ザル秘密事情ニ依リ所定ノ部隊長ニ於テ調製ニ得ザルトキハ其ノ直屬上級部隊長ニ於テ調製ス

二 戦死者、事實証明書調製ニ當リ各個人毎ニ詳細ル死亡状況判明セザルトキハ様式第廿五其一二依ルニ事實証明書及テ恩給給付規則示ス事實証明書及死亡事實ヲ證スル公書共ニ代用ス

三 現地ニ於テ調製スル証據書共ニシテ戦況上公ニ得ズ燒却又ハ埋没ニシテ製資料ノ得難キ場合ニ於テハ様式第廿四其一二(戦死ノ場合)又ハ様式第廿四其一二(戦病死ノ場合)ノ書共ニ以テ事實証明書又ハ死亡事實ヲ證スル公書共ニ代用ス

第三七條 功績關係事項ノ處理ハ左ノ各号ニ據ルノ外昭和十七年六月十日陸軍省令第一〇五号「今次戦後(支那事變第三次ノ場合)陸軍死者功績上申規定ノ件ニ連シテ」以下本條中規程ト稱シ(同改正加除及昭和二十年

上月並勳免第五六六号(註外地部隊用)並昭和二十年十二月並勳免第五七六号(註地方世話部用)ヲ含ムニ據ルモノトス

一 復員部隊

當該部隊ニ於テ功績名簿ヲ保存スル者ニシテ昭和二十年九月二日以前ニ死亡シタル者又九月二日以前ノ公務ニ起因シテ発病シ九月三日以後ニ於テ死亡シタル者等ニ關シテハ従前ニ遵ヒ適宜取纏メ速カニ逐次功績上申(兼勳進進米濟)者ニ付テハ成ルベク殊勳功績資料ヲ添付ス

死没者既上申ノ者ニ關シテ上申時、控又ハ寫字ノ部隊ニ於テ保存シタル者並生存者、未達進殊勳功績ニ關シテ控又ハ寫字ノ部隊ニ於テ保存

シムルハ其旨附記ニ送ルニ第一復員局ニ出ス

現行第四條但書ニ依リ本籍地地方世話部長ニ功績上申ノ奉託ヲ要スルハ豫メ申出ク具シ第一復員局長ノ認可ヲ受ク

前項及従前ノ規定ニ依リ無線通信ノ可能ト外也部隊ヨリ電報ヲ以テ功績上申ヲ奉託シルモ及生死不明者ニ付テハ所屬ノ功績資料ニ據テ第十五

トシ功績名簿ニシムルハ内務省(簿)ヲ本籍地地方世話部長ニ送付ス  
入虎志心ニ入工存書中昭示ニ年九月二日以前ノ在隊公務ニ起因シ傷痕

疾病ノ有ル者ニ付テハ其本人ノ功績名簿(第三十三條第一号)ニ參照シ格  
理調製ニ其旨本人ノ本籍地地方世話部長ニ送付ス

二 残部整理部

建制ヲ維持セシムル爲メニ部隊所屬死及重傷者ノ功績及復員部隊ノ復員  
先送定ニ先ニマケリシ復員部隊隊長ニ代リ上申ス  
新長ニ於テ所屬部隊隊長ニ代リ上申ス

前項殘部整理部ニ於テ其旨停止ニ付テハ遺體ヲ完了セザリシ當該部隊所屬  
死及重傷者ノ生死不明者等ニ對シテ第一第三十三條第四項ニ準テ整理スル

カ傳

三 本籍地地方世話部

管内ニ本籍地有ル在隊死及重傷者ニ對シテ昭和三年九月二日以前ノ在隊公  
務ニ起因シ功績名簿(第三十三條)ニ依リ復員部隊ヨリ奉託セザル  
者生死不明者中死シテ確認セザル者其旨指示ニ據テ部隊考ニ

關シ功績上申ス  
又管内ニ本籍地有ル軍人軍屬中ノ死及重傷者ニ對シテ全軍復員完了時ニ

於テ第一第三十三條及前項ニ依リ尚上申ノ漏レル者ニ關シ功績上申ス  
復員部隊隊長ニ由テ本籍地地方世話部長ニ功績調査ニ必要ナル資料

資料ノ要求アリタル場合ハ之ヲ調査送付ス  
第一復員局長ヨリ送付ヲ受ケタル當該物件ヲ受賞者ニ交付ス

第三條

遺骨 遺體 遺留品 遺囑 八死七者及其遺族ニ對シテ再表ニ基  
キ時ニ懇切確實ニ取扱フモノトシ概シ左ノ各号ニ據リ處理スルモノトス

一 復員部隊(復員者)ハ遺骨ヲ運送(携行帰還)スルニ付テハ適宜ノ箱  
(袋)等ニ收納シ通常遺留品ト共ニ携行ス  
前項收納品中各号ノ見易ト位置直ニ所屬部隊死後ノ官等級 氏名



ルモノトシテ遺留ノ遺族ニ傳達スル地方世話部長於テ最前ニ  
ニ執行スルモノトス且レ地方世話部長ハ慰靈祭ヲ省略シテ遺骨傳達ニ  
実施シ又ハ市町村ニ於テ実施スル慰靈祭ニ代拜者ヲ差遣スルニ止ルコトヲ得  
慰靈祭ノ実施要領ハ官ノ地方ノ実情ニ即應ヤシメ神式佛式等適宜ノハ  
據リて変更シ慰靈遺族ニシテ衷心ヨリ満足セシムルニ遺族ニカラシムルモノトス

第四十一條 地方世話部長慰靈祭ヲ執行スル場合ハ復員廳總裁ノ代  
拜ヲ行フモノトス

東京ニ於テ執行スル慰靈祭ハ復員廳總裁參列シ又ハ其ノ代拜者ヲ差  
遣スルハ尚東京地方世話部長ニ成ルバク速カニ執行ノ日時場所ハ死者  
ノ官氏名ヲ報告スルモノトス

第四十二條 前各條ノ外慰靈祭執行ニ要スル經費其他ニ關シテハ別ニ定ムル  
所ニ據ルモノトス

第四十三條 地方世話部長ハ慰靈祭ニ参加スル同族ニ通告申付テ處理スル  
モノトス

- 一 祭 祭 料ノ傳達
- 二 葬 祭 料 死亡賜金及遺族去頭奉養料ノ支給
- 三 要ミレバ遺族連賃割引証ノ交付

第四十四條 地方世話部長ハ所管外ニ本籍ニ有ル者ニ付遺骨  
遺留ノ慰靈祭等前諸條ノ事項ヲ處理シタルトモ其ノ旨  
ヲ本籍地地方世話部長ニ通報スモノトス